

文法をやさしく

ぶん ぼう

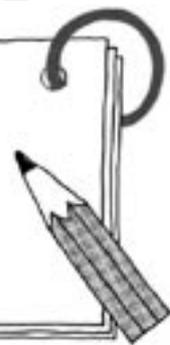
第3回 やりもらい(1) NはNにVてもら NはNにVてくれる

学習段階：初級後半

がくしゅうだんかい しよきゅうこうはん

キーワード：授受表現、ヴォイス、恩恵、人称制限、視点

じゆ じゆひょうげん おんけい にんしよせいげん してん



これから2回にわたって、動作のやりもらいについて勉強します。今回は「Vてもら」「Vてくれる」を中心に、やりもらいの文型でどんなことが表現できるのかを考えてみましょう。

1. 「Vてもら」が使われている例

まず、下の例を見てください。これは小学生の女の子が書いた作文の一部です。

わたしは、春休みにさかえのデパートに、おばあちゃんといっしょにいきました。a ぶんぼうぐとそとであそぶものを買ってもらいました。b おかあさんたちは、ふくを買ってもらいました。

かこゆり「春休みのこと」より

清水義範『清水義範の作文教室』
しみずよしのり しみずよしのり さくぶんきょうしつ
p.2 1. 3-7 (ハヤカワ文庫 1999)

(下線および、a, bは荒川・木山による)

さかえ……名古屋の町名。市内でもとくににぎやかなところでパートや店が多い。

おばあちゃん……家族や子どもがおばあさんと呼ぶときの呼び方の一つ。

作文を書いたゆりちゃんが、おばあさんやおかあさんたちといっしょにデパートへ買い物に行ったと

きのことが書いてあります。デパートで、文房具や遊び道具を買った人はだれかわかりますか。ふくを買った人はだれでしょうか。どちらもおばあさんですね。おばあさんが買ったものは、きっと「わたし＝ゆりちゃん」や「おかあさんたち」へのプレゼントになったのでしょうか。つまり、aの文もbの文もおばあさんの買い物で喜ぶ人たちが主語になっています。

このように、「Vてもら」の文はVの動作のおかげで、喜んだり、その動作をした人に感謝したりする人を主語にして作る文だということがわかります。

2. 「Vてくれる」が使われている例

それでは、次の例を見ましょう。

まず、下の文章を読んでください。

……この前、ぼくが熱をだして学校を休んでいる時、姉はいつもより早く帰ってきて、リンゴをむいたり、……(中略) ぼくの家^{ちゅうりやく}の仕事^{いえ}を全部^{しごと}やりました。

病気のぼくとお姉さんのいろいろな動作の関係がわかりにくくありませんか。実はもとの文は下のようになっています。

……この前、ぼくが熱をだして学校を休んでいる時、c 姉はいつもより早く帰ってきてくれて、d リンゴをむいてくれたり、(中略) e ぼくの家の仕事^{ちゅうりやく}を全部^{いえ}やってくれました。

山岡史朗「姉はぼくの宝物」より
やまおか しろう あね たからもの

清水、同書 p.28 上段 1. 11-17
しみず どうしよ どうしよ じようだん

(省略、下線、および c - e の記号は荒川・木山による)

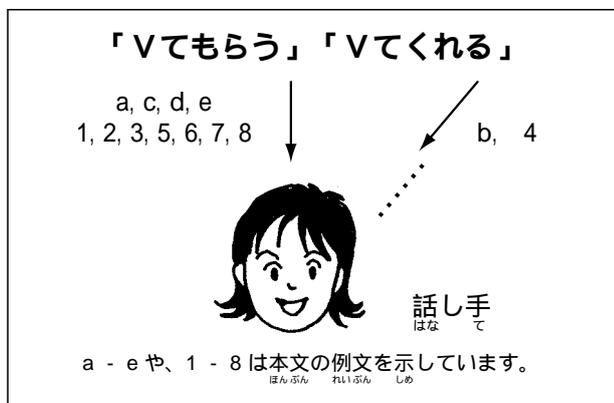


二つの文章をくらべると「Vてくれる」が使
あれば、お姉さんが早く帰ってきたことも、リンゴ
をむいたことも「病気のぼく(=書き手、山岡史朗
くん)」のためであり、ぼくにとってうれしいこと
がわかりますね。ぼくはお姉さんがむいたリンゴを
食べてゆっくり休んでいられるわけですから。

3. 「Vてもら」「Vてくれる」の特徴

日本語では、物をだれかにもらったり、だれか
がくれたりするのと同じように、動作もだれかに
もらったり、だれかがくれたように表現することがあ
ります。実際に動作が移動するわけではありません
が、物の場合のように何かから人へ移動してい
ると考えられないでしょうか。何かとは、その動作
がサービスであるという意識と言ってもいいでしょ
う。それが、「Vてもら」「Vてくれる」です。

だれからだれへ向けた動作かは、物の場合も動作
の場合も同じで、動作の動いていく方向が決まっ
ています。たとえば、他人 知り合い 友だち 家族
自分というように話し手の立場により近づいてい
く方向です。



このような方向性のルールがあるので、動作の影
響を受けた人(「Vてもら」では主語、「Vてくれる」
では「Nに」)が省略されてもだれからだれへの動
作かがわかります。次の 1 ~ 8 の例を読んで確
かめてください。

- 鈴木さんに仕事を手伝ってもらいました。
- おばあちゃんに文房具を買ってもらいました。
- A: 美術館への行き方、わかりましたか。
B: はい、田中さんに地図を書いてもらいました。

- リーさんは花子さんにのり巻きの作り方を教え
てもらいました。
- 寝る前にいつも母が本を読んでくれました。
- 花子さんは宿題の作文を見てくれました。
- 誕生日のパーティーに来てくれて、ありがとう
ございました。
- やっと雨が降ってくれました。(水不足のとき)

また、「Vてもら」も「Vてくれる」も話し手
側から見たできごとの表現のしかた(話し手の視点
に立つ見方)であると言えます。ですから、「Vて
もら」「Vてくれる」を使った文では話し手の見
方の中に感情が含まれています。これらの表現を使
うと、感謝や喜びの気持ちが表われるのです。さら
に言う、話し手が利益(恩恵)を受けたできごと
について述べる場合、「Vてもら」が「Vてくれる」
を使わないと、動作をした人に対して失礼になるの
で気をつけなければなりません。次の 9 と 10

- を比べてみましょう。
- 田中さんはわたしに家族の写真を見せました。
- 田中さんはわたしに家族の写真を見せてくれ
ました。
- わたしは田中さんに家族の写真を見せてもら
いました。

9 の文は、田中さんが「わたし」に写真を見せた
事実だけを伝えます。10 11 では、その事実と、
見せてもらってうれしかった気持ちや感謝の気持ち
が表われています。

参考文献

庵功雄(2001)『新しい日本語学入門 ことばのしくみ
を考える』p.121-126 スリーエーネットワーク

松岡弘監修(2000)『初級を教える人のための日本語文
法ハンドブック』p.110-115 スリーエーネットワー
ク

文化外国語専門学校(1990)『文化中級日本語 教師
用手引書』p.61-62

平井悦子、三輪さち子『みんなの日本語初級 文型練
習帳』(2000)p.127-128 スリーエーネットワーク

西口光一『基礎日本語文法教本』(2000)p.141-143 ア
ルク

このコーナーについてご感想やご質問があれば送ってください。

担当者: 荒川みどり(日本語国際センター客員講師) 木山登茂子(日本語国際センター専任講師)